

〔パリダマイシン・フェリムゾン〕  
フサライド水和剤

農林水産省登録 第19352号  
性 状：類白色水和性粘稠懸濁液体  
毒 性：普通物  
危 険 物：—  
有効年限：5 年  
包 装：500 ml×20

## ブラシンバリダ®フロアブル

有効成分：パリダマイシン A……………5.0% フェリムゾン……………15.0%  
フサライド……………15.0%

殺菌剤分類 U18,U14,16.1



「住友化学農業ガイド」の見方：i-農力サイトの「製品情報」、「農業ガイドを見る」から、「農業ガイドの見方」をご覧ください。  
本剤の最新情報：こちらのQRコードを読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の最新情報がご覧になります。

### 〔適用と使用方法〕

作物名	適用病害名	希釈倍数	107-ℓ当り 使用液量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
稲	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ（ごま葉枯病菌） 紋枯病 疑似紋枯症	300 倍	25 ℓ	14 日前	本 剤：2 回 パリダマイシン：6 回 （#1） フェリムゾン：2 回 フサライド：3 回	散布
	〔赤色菌核病菌〕 〔褐色菌核病菌〕 〔褐色紋枯病菌〕	1000 倍	60~ 150 ℓ			空中 散布
	変色米（カーブラリア菌） 内穎褐変病 もみ枯細菌病	30 倍	3 ℓ			無人航空機 による散布
		8 倍	800 ml			

#1：育苗箱灌注は1回、本田では5回



### 効果・薬害等の注意



- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきる。
- 本剤は長期間貯蔵しておくことと分離するので、使用の際は容器をよく振って均一な状態に戻してから所定量を取り出す。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけすみやかに散布する。
- 本剤を空中散布及び無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守る。
  - 各散布機種種の散布基準に従って実施する。
  - 少量散布の場合は、微量散布装置以外の散布器具は使用しない。
  - 無人航空機による散布にあつては、散布機種種に適合した散布装置を使用する。
  - 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行う。
  - 散布薬液の飛散によって自動車やカートタンの塗装等に影響を与えないよう、散布区域内の諸物件に十分留意する。
  - 作業終了後は次の事項を守る。
    - ・使用後の空の容器は放置せず安全な場所に廃棄する。
    - ・機体散布装置は十分洗浄し薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理する。
  - 水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意する。
- 本剤はいもち病防除を主体とし、その他の病害との同時防除に使用できるが、多発時の内穎褐変病、もみ枯細菌病のみの防除には効果が劣ることがあるので注意する。
- たばこ、けいとう及びびだいず、あずき、いんげんまめの幼植物には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布する。
- 本剤を希釈倍数 300 倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用する。
- きく（秀芳の力等）には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布

する。

- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、病害虫防除所等の指導を受けることが望ましい。



### 安全使用上の注意



- 誤飲などのないよう注意する。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。  
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管する。

「[農薬ガイドの見方](https://www.i-nouryoku.com/prod/search/) (https://www.i-nouryoku.com/prod/search/ [農薬ガイドの見方.pdf](#))」の「3. 注意事項：(1)、(2)、(3)、(4) - D」も合わせてお読み下さい。